

第三者評価受審で連携の強化・モチベーションアップ
(福)かながわ共同会・愛名やまゆり園 グループホーム(厚木市)

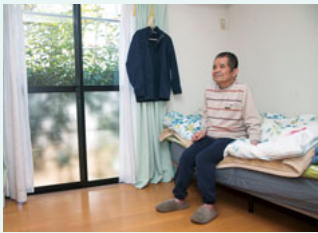
(福)かながわ共同会が運営する障害者支援施設「愛名やまゆり園」は、施設から徒歩5分圏内の住宅地に4つのグループホーム(以下、GH)を設置し、施設と一体化した支援を展開しています。このうち「COCO」「オアシス1」は平成24年に、「オアシス2」「オアシス3」は平成29年度に、福祉サービス第三者評価(※以下、評価)を受審しました。

評価受審のきっかけは、地域生活支援課長の河内利浩さんが「常勤・非常勤職員で話し合い、情報の共有と課題の整理をしながら、ご利用者へのより良いサービス提供につなげたい」と考えたことでした。

GHは生活支援員の「二人職場」になりがちで、利用者への関わりにバラつきが生じる、また、サービス



「オアシス3」は男性利用者専用のGH。地中海をイメージした外装が特徴



自室に案内して下さった前田さんは明るいムードメーカー



取材日は暖かい晴れ。布団を干す平塚さん(右)



地域生活支援課の皆さん(後列中央:河内さん)。毎日全ホームの巡回を行っている。GHの日常、イベント、外出の様子をDVDに納めて家族会などで披露する

河内さんは、職員一人ひとりが自己評価に取り組み時間を作り、その後の共有作業をグループ形式で進めていきました。サービスの振り返りに掛かる時間と手間を惜しまなかったことで、職員それぞれの思いや考えを確認することができ、貴重な機会になったと言います。

特に「地域との良好な関係・連携」に関する評価項目では、自治会に加入し、地域美化清掃に利用者と一緒に参加していることや、近隣の子どもたちを招いて行う七夕やハロウィン、餅つきなどの季節行事、AEDを使った住民向け

※福祉サービス第三者評価

福祉サービス事業者でも利用者でもない第三者性を有する機関が、定めた評価項目により、事業者・利用者に対する訪問・ヒアリング・アンケートなどによる調査に基づき、事業者の提供するサービスの質を客観的な立場から総合的に評価することをいいます。
 ※詳しくは「第三者評価推進機構のホームページ」をご覧ください。
<http://www.knsyk.jp/c/3hyouka/ee00bc1de284ceff282e8f92eee1fd01>

救命講習会など、これまでの積極的な取り組みが言語化され、GHの強みとして確認されました。

支援現場を担う職員それぞれの思いを伝え合い、自由で率直な話し合いのプロセスを経たことで、職員のやる気や元気につながり、スキルアップに向けたモチベーションづくりにつながったと河内さん。

「評価の受審後、非常勤職員の退職者が出なかったことが何よりうれしかった」とサービスの振り返りが職員の定着にもつながっていると話してくださいました。

(かながわ福祉サービス第三者評価推進機構)

理想科学
 毎分120枚 A4カラー 1枚 1.8円
フルフィクスFW5230

オフィスプリンターの導入は八雲堂にお任せください。

045-833-5172 株式会社 八雲堂

- ・故障、修理にも当社サービスマンが迅速に対応します。
- ・リース・レンタル等なんでもご相談ください。

八雲堂は平成29年度「横浜グッドバランス賞」に認定されました。

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています